

平成 25 年 4 月 11 日

障害福祉関係事業者各位

神奈川県保健福祉局福祉部障害福祉課長
(公 印 省 略)

平成 25 年度視覚障害生活支援研修会の開催について（通知）

このことについて、国立障害者リハビリテーションセンター総長から別添のとおり平成 25 年 4 月 1 日付け国リ発第 212 号で通知がありましたので、お知らせします。

つきましては、関係者への周知等をよろしく願います。

なお、受講資格のある受講希望者は、国立障害者リハビリテーションセンター学院ホームページ（下記 URL）にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。その後、送信された「受講申込書」を平成 25 年 5 月 7 日（火）までに国立障害者リハビリテーションセンター学院宛に郵送してください。（受講対象者 6－（1）の方は、所属長推薦欄に署名、捺印（公印）を受けてください。）

（受講申込書提出先）

〒359-8555 埼玉県所沢市並木 4 丁目 1 番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/25train.html>

（申込期限） 平成 25 年 5 月 7 日（火）（郵送必着）

問い合わせ先

社会参加推進グループ 鈴木

電話 045-210-1111 内線 4711

ファクシミリ 045-201-2051

国リ発第 212号
平成25年4月1日

都道府県
各 指定都市 障害保健福祉主管部（局）長 殿
中 核 市

国立障害者
リハビリテーションセンター総長
（公印省略）

平成25年度視覚障害生活支援研修会の開催について

標記について、別紙実施要綱により開催することにいたしました。
つきましては、貴管下関係機関への通知について、特段の御配慮を
お願いします。



平成25年度 視覚障害生活支援研修会実施要綱

1 目 的

視覚障害者の訓練に携わっている方に、視覚障害者の生活全般に関する最新の訓練の情報や知識を提供することにより、訓練技術の向上を図る。

2 主 催

国立障害者リハビリテーションセンター

3 期 間

平成25年 5月29日(水)～ 5月31日(金)

4 場 所

国立障害者リハビリテーションセンター学院(埼玉県所沢市並木4丁目1番地)

5 受講定員

20名

6 受講対象者

- (1) 都道府県・指定都市及び中核市又は障害者支援施設、盲児施設、病院等において視覚障害者の支援に携わっている方で、所属長が推薦する方
- (2) 国立障害者リハビリテーションセンター学院視覚障害生活訓練専門職員養成課程又は視覚障害学科を卒業した方
- (3) 視覚障害生活訓練指導員研修等視覚障害者に対する訓練指導員を養成する研修を修了した方

7 研修内容

別紙日程表のとおり

8 受講手続

受講希望者は、当センター学院ホームページ(下記URL)にアクセスし、申込案内に従いお申し込み下さい。申込後、ご登録いただいた連絡先メールアドレス宛てに「受講申込書」が送信されますのでそちらをプリントアウトの上、当センター学院宛て郵送して下さい。(受講対象者6-(1)の方は、所属長の推薦欄に署名・捺印を受けて下さい。)

9 申込締切

平成25年5月7日(火)

10 研修会費用

3,700円(初日に徴収します。なお宿泊費及び食費は含みません。)

11 受講決定

選考のうえ、平成25年5月10日(金)までに本人宛(ご登録いただいた連絡先メールアドレス宛)に通知します。

12 修了証書

研修会修了者に対し、修了証書を授与します。

13 宿泊施設

本センターの研修用宿泊施設に宿泊を希望する方は、受講申込書の宿泊欄の希望する日に○印をつけて下さい。なお宿泊希望者が定員(20名)を超えた場合には抽選となります。宿泊費用は一泊3,320円。初日(5月29日)の研修会終了後の入舎となります。

14 本研修会の受講申込先、照会先等

〒359-8555 埼玉県所沢市並木4丁目1番地

国立障害者リハビリテーションセンター学院

TEL04-2995-3100(内線2612) FAX04-2996-0966

電子メール ml-gakuin-kensyu3@rehab.go.jp

URL <http://www.rehab.go.jp/College/japanese/training/25train.html>

平成25年度 視覚障害生活支援研修会日程表

	午 前	午 後
5月 29日 (水)	<p>受付 (9:30~10:00)</p> <p>開講式・オリエンテーション (10:00~10:20)</p> <p>①糖尿病とはどんな病気か (10:30~12:00) 社会福祉法人 新潟市社会事業協会 信楽園病院 糖尿病・内分泌内科 山田 幸男</p>	<p>②糖尿病の合併症と薬物療法 (13:00~14:30) 社会福祉法人 新潟市社会事業協会 信楽園病院 糖尿病・内分泌内科 山田 幸男</p> <p>③糖尿病の眼の合併症 (14:50~16:20) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 第二診療部 眼科医長 西田 朋美</p>
5月 30日 (木)	<p>④糖尿病患者のフットケアー糖尿病と足の深い関係ー (講義) (9:00~10:30) 朝日生命成人病研究所付属医院 看護科 総看護師長 杉田 和枝</p> <p>⑤糖尿病患者のフットケアー糖尿病と足の深い関係ー (実技) (10:40~12:10) 朝日生命成人病研究所付属医院 看護科 総看護師長 杉田 和枝</p>	<p>⑥糖尿病患者のセルフケアの動機づけに向けたアプローチの工夫ー生活歴と性格特性を踏まえてー (13:10~14:40) 国立障害者リハビリテーションセンター病院 看護部 看護部長 栗生田 友子</p> <p>⑦糖尿病の食事ー良好な血糖コントロールと栄養状態をめざしてー (15:00~16:30) 高村内科クリニック 管理栄養士 土屋 倫子</p>
5月 31日 (金)	<p>⑧糖尿病と感覚障害(講義) (9:00~10:30) 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 作業療法学科 中田 眞由美</p> <p>⑨糖尿病と感覚障害(実技) (10:40~12:10) 埼玉県立大学 保健医療福祉学部 作業療法学科 中田 眞由美</p>	<p>⑩糖尿病患者の生活訓練と支援 (13:10~14:40) 国立障害者リハビリテーションセンター学院講師 歩行訓練士 清水 美知子</p> <p>⑪糖尿病患者のセラピューティック・レクリエーション (15:00~16:30) 特定非営利活動法人 モンキーマジック コーディネーター 木本 多美子</p>

* 講師の都合等により変更があり得ますのでご了承ください。